

Weekly Bulletin

2013-2014



RI会長
ロンD.バートン



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

静岡東ロータリークラブ

会長/高柳正雄 幹事/高田雅司

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
高柳正雄



第 2633 回例会

平成 25 年 8 月 29 日 天候 晴れ

- 《司 会》 高田雅司 君
- 《合 唱》 「静岡東ロータリー」
- 《BGM》 「スタンドバイミー」
- 《ゲスト》 なし
- 《ビジター》 向坂達也 君(静岡RC)

《本日のお祝い》

お誕生日
なし

結婚記念日
なし

《会長挨拶要旨》



8月24日の土曜日、地区社会奉仕委員会による「第4回 富士山絆の日」の事業に参加して参りました。出席者は曾根正弘社会奉仕グループ長、大村幸代

奉仕プロジェクト委員長、古橋剛俊会員、富井一矢会員、高田幹事そして私の計6名です。

当日は朝9時に富士宮市民文化会館に集合し、世界文化遺産構成要素である富士山本宮浅間大社・湧玉池を見学後、バスで異動し、同じく世界文化遺産構成要素である村山浅間大社を見学し、水ヶ塚駐車場周辺の清掃活動を実施して参りました。参加者総数は2620地区関係者約200名とのことでしたが、実際はロータリアン以外も含め400人を越した模様です。少し雨にも降りましたがいい汗を流すことができました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

今月の「ロータリーの友」P26~P29に「ロータリー希望の風奨学金プログラム現況報告」が掲載されています。この奨学金プログラムは、国内10地区と国外1

地区の合同プログラムとして、東日本大震災時に皆様からお預かりした義援金3億円を持ち寄り、2011年11月に立ち上げられたもので、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会によって運営されています。現在は支援地区も国内13地区・1団体と国外2地区に増え、東日本大震災で保護者を亡くした災害遺児の大学生・専門学校生122人に、月額50,000円を返還の必要のない給付金として支給しています。給付金の申請は進路の決定した高校3年生を対象に今も受け付けられており、震災時に0歳だった遺児の大学卒業までの継続を目指しています。

同協議会から、被災地を支援しようというロータリアンの皆様のお気持ちがこのプログラムに結実し、遺児の進学環境支援として有効に使われていることを各クラブの皆様には是非お伝えして欲しいということでしたので、ご紹介させていただきました。

最後に、先週の例会で説明した次期アシスタントガバナー候補者選出の件について報告させていただきます。まず自ら立候補された方はいませんでした。よって先週の例会でご承認いただいたように、少人数の検討会を立ち上げ検討させていただきました。その結果、由利浩志君を次期アシスタントガバナーとして推薦させていただくこととしました。これは例会で承認いただくという事項ではありませんが、大変な激務であり、次期伊藤年度の理事・役員の皆さんをはじめ当クラブ全会員が一丸となって支えていかねばならない事柄ですので、本件を了承し支援して下さるといふ皆さんの拍手をお願いしたいと思います。(拍手)ありがとうございました。よろしくお祈りします。



《第 287 回くらく会報告》

平成 25 年 8 月 27 日(火)於 静岡倶楽部

出席 5 名 投句 2 名

兼題「流星」「送り火」 他当季雑詠

第 1 席 君の顔しばし止めて魂送る 今井富子

第 2 席 送り火を消して夏ふり返る 寺澤啓子

流れ星二十億年見つめおり 渡辺陽夫

その他 8 句

《会員卓話》

「職業奉仕～リコーグループの活動～」

鈴木寿人 君



中田リーダーから卓話の依頼をいただいた際、どんな話をさせていただこうか思案しました。そこで再度、入会させていただいた際に

いただきましたロータリー入門書などを読み返し勉強させていただきました。その中にあります「奉仕」について少しでも関連するようなお話ができないかと以下のようにまとめてみました。

今回は、職業奉仕に関連付けて「リコーの新しい技術を活用したお客様のワークスタイルの変革への支援活動」について、「リコーグループの社内実践活動を紹介する情報交換会の活動」について、そして「リコージャパン 静岡支社の地域貢献活動の紹介」という内容でお話させていただければと考えております。

リコーというとコピー機、プリンタ、カメラなどの機器をイメージされる方が多いと思いますが、最近では機器だけではなく「モノからコトへ」ということで新たな技術でワークスタイルを変革していくという方向でも活動しております。(動画視聴)

この動画は昨年実施されました IMF・世界銀行総会でリコーがご提供した技術です。「プロジェクターを 3 つ横につなげて映像を写し出す大型デジタルサイネージ、マルチプロジェクション」「テレビ会議とプロジェクターとプリンタを組み合わせたバーチャルヘルプデスク」「プロジェクターを活用したデジタルサイネージと配信システム」「iPad を活用したペーパーレス会議システム」このように組み合わせたソリューションを提供させていただきました。財務省、日本銀行の方々が表現しようとした「Cool Japan」のコンセプトにあわせてコトづくりとして提供させていただきました。

次に、リコージャパンは CCS というビジネスコンセプトで活動しています。CCS は「Customer's Customer Success」の略でお客様のその先のお客様にまで届く価値を創出するという考え方で活動しています。この考え方はお客様のその先のお客様そして社会につながっていく先々まで届く価値を創出していくというように個人的にはとらえていますので、「奉仕」の考え方に繋がっていくものになればと願っています。この CCS というビジネスコンセプト活動のなかで CIS という活

動も実施しています。これは「Customer Innovation Support Service」というもので、リコーグループの社内実践の経験値をシェアさせていただき、お客様の変革のお手伝いをしたいという想いで進めているものです。お客様のいろいろな部門で、課題として変革をおこそうと考えていらっしゃることで、リコーグループのどこかが取り組んだ経験値があれば、その内容を情報交換会など実施することでシェアさせていただこうという活動になります。直接携わったメンバーが情報交換させていただきますので、「課題認識レベルが合う」という評判をいただいています。この活動も情報交換レベルは無料で実施させていただいています。

最後に、リコージャパン静岡支社として社会貢献の一環で取り組んでいる活動についてご紹介します。大浜での清掃活動を年一回、さつき町の清掃活動を毎月実施しております。また先日、8 月 3 日には地元のさつき町町内会の納涼会があり、参画させていただきました。ここではリコーの画像技術を活用したお絵かきアプリケーションなどで、ご近所のお子様にも喜んでいただきました。「紙アプリ」というのはお子様が描いた絵が水槽で泳ぎまわったりするもので、お子様がたに楽しんでいただけるものになっています。今後もこのような活動を奉仕の精神を組み込みながら実施していきたいと思っています。

《スマイル報告》

望月 康弘 君

先週雨が降ってから急に虫の声が賑やかになりました。家の中では鈴虫がよく鳴き、しばらく「虫の音楽師」が楽しめます。

中嶋 達郎 君

足の痛みが直り全快しました。一時は介護 2 かと思ったけれど安心しました。お祝いのスマイルです。

杉田 至弘 君

皆勤賞ありがとうございます。昨年度は幹事のため、他クラブでのメイクアップは福岡、藤枝だけでしたが、今年はいろいろなクラブでメイクアップして他のロータリアンと楽しみたいと思います。

柴田啓之助 君

70 才で初孫です。流産が心配で…。2 月に出産予定です。

鈴木 寿人 君

本日、新会員卓話をさせていただきました。緊張しました。お聞き苦しい点などあったかとは思いますが、皆様にお聞きいただきましたことに感謝してスマイル致します。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/29	56(53)	45	8	-	-	-
8/22	56(55)	43	12	-	-	-
8/8	56(54)	41	11	4	7	83.33%